



発行:令和3年1月14日(月1回程度発行)

発行元:郷づくりまるやま 編集:地域づくり支援員

〒299-2592南房総市岩糸2489(丸山地域センター内)TEL:0470-46-2388

FAX:0470-46-3991

URL: <http://civil.mboso-etoko.jp/group/detail.asp?id=84>



まるやま花の華倶楽部

花の苗配り



令和2年11月24日(火)に、今年度2回目の花の苗配りを行いました。

苗は会員が種から育てたもので、今回はキンセンカ、ネモフィラ、デージー、矢車草、の4種類を用意しました。

当日は多数の方にお越しいただき、最終的に59名(行政区・子ども会等の団体含む)の方に、約1500株の花苗を配布することが出来ました。

会員が育てた苗を地域の皆さんに育ててもらうことで、明るいまちづくり・地域づくりの一助となればと思います。



◎一緒に苗を育てていただける方、道路沿い花壇の植栽にご協力いただける方を募集しています。ご興味のある方は、郷づくりまるやま事務局までお問い合わせください。

第2回フラワーフォトコンテスト結果

「丸山地区で撮影した花のある風景」をテーマにした第2回フラワーフォトコンテストが終了し、入賞作品8点の各賞が下記のとおり決定しました。作品の応募や投票に、ご協力いただきありがとうございました。

なお、例年行っていた表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は行わず、賞品等の発送のみとさせていただきます。入賞作品は1月末まで丸山地域センター内で展示していますので、お立ち寄りの際は是非ご覧ください。

賞	入賞者氏名(敬称略)
花華賞	高橋 了介
花夢賞	熊田 紅子・丸山 豊
佳作	大島 清・高橋 了介・真田 豊 西田 久夫(2作品入賞)



花華賞作品:『千日紅と虹』



嶺南中生徒との植栽活動



新型コロナウイルスの影響で、今年度実施出来ていなかった嶺南中学校との植栽作業を令和2年11月27日（金）に実施しました。

植栽場所は例年通り国道128号沿いの「安馬谷花壇」で、苗は同校の「実行部」で活動する生徒が、安房拓心高校の指導のもとで、丹精込めて育てたパンジーの苗等約700株を使用しました。

当日は「実行部」の生徒8名のほか、国道沿いに事業所がある株式会社君商の社員の方々にもご協力いただき、会員等併せて22名が参加しました。

新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用のほか、生徒と会員等の接触を避けるため区画を分けて実施し、2区画の花壇にかわいいパンジーが並びました。



引き続き節水のご協力をお願いします。

和田・丸山・千倉地区の水道水源である小向ダムの貯水量が減少し、「断水」になるかもしれないという厳しい状況ではありますが、皆さんの節水のご協力や源水の補給作業等により、断水開始見込の時期（参考値）が、当初の「1月5日」から「3月13日」と伸びてきています。（※南房総市HPより引用・令和3年1月4日基準）

【具体的な節水方法と期待できる節水効果】（※南房総市HPより引用）

- ・お風呂のお湯を半分までにする。→ およそ100ℓの節水
- ・シャワーを細目に閉めたり、浴槽のお湯を使う。→ およそ35ℓの節水
- ・お風呂の残り湯で洗濯する。→ およそ40ℓの節水
- ※「注水すすぎ」ではなく、「ためすすぎ」を行う。→ およそ55ℓの節水
- ・水の出を調整し、野菜や食器をため洗いする。→ およそ80ℓの節水
- ・洗面、歯磨きは洗面器やコップを使う。→ およそ12ℓの節水



よろしく願い
致します。

○500tの節水により、ダムの貯水率の減少が約0.1%抑えられます。

【丸山農業まつりの開催中止について】

実行委員会の一員として開催について会議等で検討して参りましたが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下では、開催は極めて困難であると判断し、今年度の丸山農業まつりは「中止」決定されました。楽しみにしていた皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。